

## 2024 年度（令和6年度）学校評価自己評価表

校番 1	福山市立鞆の浦学園
最終更新日	2024年（令和6年）4月1日

## I 福山市

ミッション 福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。  
 ビジョン 「福山100EN教育」の理念のもと、各中学校区・学校は「21世紀型“スキル&倫理観”」の育成に向けた特色ある教育課程を編成し、日々の授業を中心として評価・改善を進めながら、子どもたちの確かな学びを実現している。

## II 自校

前年度学校運営協議会の主な内容	
・学校が進めている取組内容については、概ね肯定的評価をいただいた。	
・開校5年目も、児童生徒の成長のため義務教育学校ならではの取組を積極的に進めていくことを期待される。	

ミッション	
義務教育9年間の一貫した教育を推進し、将来の日本やふるさと福山を支え貢献する人材を育成する。	
学校教育目標	

郷土福山を愛し、心身ともにたくましく意欲を持って主体的に学ぶ子どもの育成  
 ~ふるさとの自然、人、歴史、伝統、文化に触れながら、学びをつなぎ深める~

現状	
<児童生徒>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふるさとが好きである」児童生徒の割合 95.4%</li> <li>・「自分の考えは認められている」88.7%</li> <li>・福山ブランド「鞆学」を中心に、子ども達は意欲的に学びながら自分達のやっていることを積極的に発信する姿が多く見られた。</li> </ul>
<授業>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学級は安心して学べる場である」92.3%</li> <li>・「学校での学びはよく分かる」94.8% 「考えることは面白い」88.1%</li> <li>・「探究することが大好き」89.6%</li> <li>・「鞆学」を中心とした学習を外部に発信したり、校内で交流したりしていくことで、探究学習への意欲を高めることができた。</li> <li>・「幸せの道」について、学園会や学級・委員会で考える時間を積極的に確保することで、これまで以上に安心して学ぶことのできる学園になってきている。</li> </ul>

育成する力 21世紀型“スキル&倫理観”	
めざす 子ども像	①
	②
	③
	④
研究	<p>「教科・学年の枠を超えた9年間の一体的な教育内容と教育体制の確立」    ~「探究」の世界にどっぷりつかる！つなげる！発信する！~</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人テーマを設定し、一人一人の学ぶ意欲が高まる授業を探求する</li> <li>・「鞆学」「自立・生単」を軸に、子どもの学びと体験がつながる授業を探求する</li> </ul> <p style="border: 1px solid blue; padding: 5px;">学びの土台</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と家庭の学習・生活を繋ぎ、全ての活動に根付く主体性と責任感</li> <li>・学園会作成の「幸せの道」を踏まえ、安心して学べる共感・支持的文化</li> </ul>
めざす授業の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「なぜ?」「わからん、教えて!」「やった、わかった、できた!」「もっとやりたい!」などの声がする授業</li> <li>・自ら目標をもち、みんなとともに考え、話し合い、学び合い、自信を育てる授業</li> </ul>

## II 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

福山市立鞆の浦学園

年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	目標達成に 向けた取組	評価指標	中間評価(10月1日)			最終評価(2月末)				
							□指標に係る 取組状況	△セイ 評価	△セイ 達成 評価	改善方策	□指標に係る 取組状況 ◎短期(中期) 経営 目標の達成状況	△セイ 評価	△セイ 達成 評価	改善方策
3	夢と志を育み、 可能性に挑戦 するための意欲 と学び続ける 力を付ける。	★	継 続	児童生徒一人一人 の学びを最大限に 引き出し、一人一 人が自らの伸びや 成長を実感できる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部人材を積極 的に活用しながら、学力向上取組 シート、体力向上 計画の取組内容 を定期的に検証・ 発信する。</li> <li>・「幸せの道」の取 組内容をさらに 深めるため学級、 学園全体で絶え ず議論・交流・発 信を続ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒アンケー ト「学びは楽しい」「 体を動かすこと は楽しい」の肯定 的評価85%以上</li> <li>・児童生徒アンケー ト「学級は安心 だ」「自分の考え は認められてい る」の肯定的評価 85%以上</li> </ul>								
3	「ふるさと鞆・ 福山」への愛着 と誇りを育み、 より良い町づくりに貢献でき る。	★	継 続	より良い町づくり を、SDGsとキャ リア教育を関連付 け考えて、活動を選 び行動できる。(自 己選択・決定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとをテーマ に課題発見・解決 学習を進め、取組 や学びを積極的 に発信する。</li> <li>・一人学びと協働 学びの質を高め られるように地 域とつながる機 会を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒アンケー ト「ふるさと大好 き」「SDGs達成に 貢献している」の 肯定的評価 85%以上</li> <li>・児童生徒アンケー ト「探究大好き」の 肯定的評価 85%以上</li> </ul>								

3	★	継続	個人テーマを設定して自らの強みを活かし、年間を計画的に業務遂行する力を付ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学びが面白い」の深化をめざし、取組の質を高める具体策を実践交流・発信する。</li> <li>・定時退校日の推進と業務内容の改善を進め、見通しが持てる業務管理を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員一人一人がやりがい感を持ち自らの成長記録を手に入れている。</li> <li>・全職員が、時間外勤務1ヶ月45時間以内、年間360時間以内</li> </ul>						
---	---	----	---	--	---	--	--	--	--	--	--

[プロセス評価の評価基準]

評点	評価基準
5	取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が十分に図られた。
4	取組の目的に対する共通理解が認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が概ね図られた。
3	取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決がある程度図られた。
2	取組の目的に対する共通理解が認められ難く、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決があまり図られなかった。
1	取組の目的に対する共通理解が認められず、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決が図られなかった。

[達成評価の評価基準]

評点	評価基準
5	目標を大幅に達成し、十分な成果をあげた。
4	目標を概ね達成し、望ましい成果をあげた。
3	目標をある程度達成し、一定の成果をあげた。
2	目標を下回り、成果よりも課題が多かつた。
1	目標を大きく下回り、成果が認められなかつた。

[総合評価の評価基準]

評点	評価基準	
5	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた。
4	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた。
3	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた。
2	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかつた。
1	40%未満の達成度	目標を達成できなかつた。